

起因物、事故の型：屋根、はり、もや、けた、合掌 - 墜落・転落の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	業種小コード	労働者規模
1	13～14	午前中に大型ユニットハウスの屋根葺きを2人で終え、午後から同倉庫で小型ユニットハウスを別々に作業をしていたとき、屋根に日常上り下りしている2m50cmのはしごの上から被災者が転落し受傷したと思われる。	73	11709	1～9
1	8～9	屋根での積もった雪を竹箒で雪を落とす作業中、場所を移動するため安全帯を外したとき、一緒に作業をしていた同僚が足を滑らせ滑落しそうになったため、助けようと手を貸したところ、屋根の勾配で滑り、約4.3m下の圧雪状態の地面に同僚と一緒に背部から落下して負傷した	40	30201	—
1	12～13	浴場改修工事の内部足場解体中に化粧梁に足をかけ、安全帯を入れ替えしようとしたところ、化粧梁の仕口が外れ落下した。	24	30201	1～9
1	8～9	保養センター屋根（1F建て）にて雪下ろし作業をしているとき、軒先の雪下ろしにおいて高さ約3mからスノーダンプと一緒に滑り落下し、腰椎圧迫骨折をした。	68	30209	1～9
1	15～16	別館（男風呂・平屋部分）の屋根の雪下ろしをしている最中軒先の雪を下ろそうとしたところ、軒先が折れてしまったため転落し、足から着地したが腰椎を圧迫骨折した。	58	140101	1～9
1	16～17	養鶏場の鶏舎新築工事現場において、鶏舎の屋根の梁上に仮置きしていた角材（鋼製100×100）を移動させようと、高所作業車を運転し、屋根の梁の上にあがったところ、仮置き角材に足を掛けたため、角材が横すべり、バランスを崩して転落し、約6.4m下のコンクリート床に激突し負傷した。なお、保護帽・ハーネス式安全帯を着用していたが、安全帯は使用し	22	30201	—

		ておらず、安全帯取付箇所・防網等は設けていない。			
1	9～ 10	住宅の塗装現場にて、足場の解体作業中、落下防止の手摺を外す作業をしていたのだが、屋根が濡れていて滑りやすくなっていたこともあり、移動の為に安全帯をかけかえる際に滑って落ちてしまった。	18	30202	—
1	9～ 10	1階テラスの屋根の張り替え工事中、屋根に足場板を移動させながら作業していたところ、足場板が引っ掛かり梁に届かず、屋根（約2m）からコンクリートの地面に落下し、負傷した。	66	30202	1～ 9
1	10～ 11	被災者が落ちた際の状況は、作業員がそれぞれ別場所にて作業していたため誰も見てはいないが、採寸のため端部に近寄った際に、突起物につまづきバランスを崩して落下したのではないかと推測される。	24	30209	1～ 9
1	17～ 18	内装リフォーム工事現場において、1階屋根より廃材（90cm×180cmの床板）を下ろす作業中、下にいた作業員へ廃材を渡そうとした際に、廃材が手から滑り、その勢いでバランスを崩し、屋根（地上高3m）より地面へ落下した。	66	30202	1～ 9
1	17～ 18	当社において新聞作業場の屋根の上の雪降ろし中、バランスを崩し屋根（高さ2.5m）から地面へ落下し負傷した。	56	80204	30 ～ 49
1	9～ 10	スレート材の屋根上で、足場解体作業中に材料を運んでいる時に、2ヶ所ある搬入ルートのうちまだ道板養生が出来ていない方を歩き、屋根が抜けて7m下まで落下した。	20	30201	1～ 9
1	14～ 15	1階はなれの瓦屋根葺替え工事、解体作業において、古瓦古土撤去後、屋根にシートをかける準備のため古くぎを撤去していて、屋根の鼻先（地上約2.0M）より足を踏み外し地面に落下し、首を強打した。作業を4名で行っていたが、災害発生時、他の作業員は地上で別の作業をしていた。なお、ヘルメットはしていたが、足場はなかった。	72	30202	1～ 9
1	10～ 11	共同住宅新築工事において、木造建方3F天井根太取付作業中に、未固定天井根太に足を掛け、3F床上に転落した。	16	30202	1～ 9

1	10～ 11	車庫の屋根に積もった雪を下ろそうと、屋根の上でスコップを使用して作業をしている時に、足元が滑って約5m下の地面に落ち、両足を負傷した。	51	11701	10 ～ 29
1	14～ 15	工場屋根の上に設置してあるオガくず吸い上げパイプが詰まったため、屋根に登りパイプをはずして作業していたところ、足を滑らせて転落した。	59	10401	1～ 9
1	11～ 12	木造中2階住宅の工事現場で、1階の瓦浮かしが終わり、1Fの樋の中のごみを掃除中、持って上っていたバケツが体の一部にふれて前のめりになり、約3mの高さの軒先より、前方に落下して、両方の足のかかとを骨折し、腰も打った。	64	30202	—
1	10～ 11	木造2階建住宅の1階南面屋根の一部補修工事において、2階ベランダから屋根に移り作業をし、作業を終え掃除をしていた。北面屋根にゴミが落ちていたので、拾おうとして北面に移ったとき、瓦が少し濡れていたため滑落し、左足首を骨折した。	36	30202	1～ 9
1	8～9	ブルーシート撤去のため1階屋根に登ったとき、霜で滑りやすくなっていたため瓦で滑り、足から落下しケガをした。	23	30209	1～ 9
1	16～ 17	当社事業場内に於いて、車庫の屋根（塩ビ製の波板）が一部破損していたので、破損箇所の張替補修終了後、屋根から降りるためハシゴのある場所へ移動しようと、母屋部分を歩行途中、左足を着いたときに母屋（木）の一部が折れ、そのまま真下へ落下（2m70cm）し、左手で地面に着き、左腕を負傷した。（ヘルメット着用、スニーカー履き、体重65kg）	58	10109	1～ 9
2	14～15	会社敷地内の豚舎の屋根の雪下ろしをしていて、約7mの高さから転落した。	61	70101	1～ 9
2	15～16	農地において、農業用パイプハウス組立作業を行っている時に、勾配のある屋根部位に波トタンの固定作業を行っていた最中に、雪が降ってきたため足を滑らせ、波トタンの上を滑落し、左足と背骨を骨折した。（ヘルメット着用）	43	30209	10 ～ 29
		宅内下水道排水設備工事現場において、被災者は配水管の埋設作業後、埋			

2	16~17	設個所の真上に位置する屋根に積もっている雪が、次の作業工程に影響しないようにと除雪のため屋根（トタン葺）に上がった。スコップを使用して雪を下ろそうとした時、足元が滑ってしまい、約3m下の地面に落下し、負傷したもの。	52	30110	1~9
2	11~12	当事業所鉄鋼作業所外屋の屋根の雪下ろしの作業に従事していた。スコップを使って、雪を下に落としていた時に、足が滑り、高さ2.5m位の屋根から雪と一緒に落下したものである。	50	30201	1~9
2	8~9	新築工事において、2F庇の雨樋蓋を取り付けるため、2Fバルコニーから庇上に降りた際、腰袋が、壁に当たり、バランスをくずし、2Fから1Fへ飛び降りた際負傷した。	57	30201	—
2	10~11	屋上防水工事で、しゃがんで墨出しの作業中、立ち上がったところ、屋上の立ち上り部分に躓き、足が滑って転落しそうになったので、とっさに留木につかまったが、体重を支えきれず、落下した。隣家の庇に接触した後、足から地面に落下した。右肩と右膝を強打し病院へ搬送された。	42	30209	10~29
2	9~10	個人宅屋根塗装工事にて、施主より塗装完了後の屋根面に足跡があると指摘を受けた為、それを雑巾で拭き取る為に2連梯子を用い屋根に登ったところ、作業を行うには危険だと感じ、下りようとした時に足を滑らせ、約2m下の駐車場土間に、足から落ち負傷したものである。	48	30209	—
2	17~18	工事現場で屋根を剥がす作業を終了し、下に降りようと梁のある部分をつたって移動中、木毛板と梁の間にスレート固定用の横梁の隙間があり、足を乗せた木毛板が割れ沈み込む形になったためバランスを崩し横に転倒した。ぶつかった勢いで木毛板が割れ木毛板とともにそのまま落下し、約5m下のコンテナに1度ぶつかりさらに2m程下の地面に落ち負傷した。救急車で病院に運ばれたが同日死亡した。ヘルメットは着用していた。安全帯は使用していたが、被災時は降下の移動中のため使用していなかった。	77	30201	1~9
2	10~11	屋根の上で、伐採中の枝を支えようとして立っている時バランスを崩し、	72	60201	10~

		平屋の屋根から転落し、腰を打った。			29
2	16~17	グループホーム建設工事において、2階ベランダ手すりの取り付け作業中に、足元が滑り1階庇屋根より転落し、左腕を負傷した。	59	30202	—
2	16~17	1階屋根のルーフィングを張っていた時、身体を起こした拍子に足を滑らし、50cm位下がった足場に落ち、はずみで1.5m位下に落下する。ヘルメットの紐が甘く、外れ、何かで頭を切り、出血していた為、近所の人が救急車を呼んでくれ、病院へ行く。レントゲンやCTも撮ってもらったが頭も異常無く、心配ないとの診断を受ける。頭を少し切っていた為、ホッチキスで止める（3ヶ所位）。通院の必要もなく、1週間後位に外すまで来なくていいとの事だった。	60	30202	1~9
2	15~16	個人宅シーリング打ち替え工事現場で、2階の瓦葺きの上に脚立を立ててその上で作業中、滑って高さ3mから落下し腰を負傷する。すぐに救急車を呼び、ドクターヘリで病院へ運ばれる。現場は当時、雨が降り始めていた。	25	30202	—
2	16~17	解体現場において、瓦剥ぎの途中で、親綱を取り替え時に3mの高さから落下し、肋骨を骨折する。	37	30209	1~9
2	10~11	新築上棟現場2階において、2階に柱梁等の荷上げ作業中クレーンによる荷下ろしに気を取られ、下屋開口部（仮床無し）より後ろ向きに足を踏み外し落下してしまい、落下した際に右手で受け身を取った為に、右手前腕を骨折した。	29	30202	1~9
2	14~15	玄関上の隅木取り付け作業中、AからBへ移動時、瓦が滑り落下した。	66	30209	1~9
2	9~10	スレートの屋根を解体中止め金具を外している時に抜いた時に後方へ転倒し、下に落ちた。	66	30209	1~9
2	10~11	家屋解体工事で（木造2階）瓦下ろし作業中、瓦を下ろした後の、野地板（杉の皮と竹の上に土）が腐っていたため2階屋根から屋内に落下した。落下途中、1階天井付近の梁で背中を打ち、落下した所は、土間で足から	66	30209	1~9

		着きヘルメットは着用したままだった。			
2	14~15	台風で壊れた倉庫の屋根を修理中、垂木が折れ3m位落ちて骨折した。ヘルメットはかぶっていたので頭は大丈夫だった。	59	70101	10 ~ 29
3	11~12	木造2F建て解体工事中、瓦を落とす作業中に古い建物だったため屋根が抜けてしまって、その拍子に手で落下を防いだとき、腕で踏ん張ったら右肩が脱臼した。	19	30209	1~ 9
3	14~15	屋根工事現場で下屋の瓦剥がし作業中に、泥に足を取られ滑り、高さ2.5mから落下し、右足踵を負傷した。	64	30202	1~ 9
3	11~12	シーリング工事現場にて、玄関上の屋根の上に脚立をのせて、2段目に足をかけてシーリング打ち替え作業をしていたところ、脚立の立て方が不安定であったため、後ろへ倒れてしまい、脚立とともに約2.5m下の地上まで転落し、後頭部を打ちつけて負傷した。	44	30202	1~ 9
3	9~10	2階建ての住宅の屋根での塗装作業中、足元を滑らせて2階のベランダに転落し、腰を強打し骨折した。	22	30209	1~ 9
3	15~16	解体工事現場の高さ3.8メートルの屋根の上で、安全帯をCチャンにかけた状態で屋根の撤去作業を行っていた。鉄骨の骨組みの間で立ち作業をしていたところ、骨組みがない部分へ足を置いてしまい、屋根が抜け落ち、地面に置かれた廃材（ゴミ）入りトン袋へ落下し、左手首を怪我する。骨組みがない部分へ足を置いてしまった事や安全帯がCチャンにしっかりかかっていなかった事が原因とみられる。	30	30202	1~ 9
3	13~14	住宅新築工事の現場で、2階の屋根の垂木の先をノコギリで切っているとき、屋根に置いておいた切りくずを踏んで転び、2階の仮に作っていたバルコニーに落下し、さらに1階の足場に落下して腰部等を打ちつけ負傷した。	50	30202	1~ 9
3	17~18	新築工事現場において屋根の下葺き作業中、足場があると思い歩いたが、足場がなく踏み外し、二階の屋根から転落し、全身を打撲した。	20	30209	10 ~

					29
3	11~12	平家屋根工事中、材料の運搬中に誤って転落し、肋骨と腰骨の骨折を負った。	60	30202	1~9
3	10~11	3番線旧売店他撤去工事現場において、被災者が3番線ホーム倉庫屋根を外す作業中、スレート屋根を上部より外し、屋根材を持ち鉄骨下地を歩き、開口部付近へ運ぼうとした際、鉄骨下地部分より足を踏み外し、鉄骨下地のないスレート屋根に足をのせたところ、屋根が抜け約3m下の通路へ落下し、左肩を強打し骨折した。	33	30201	1~9
3	11~12	工事現場において屋根工事中に、足場がぬれていたために転倒し、3m程の高さより落下し、1.5m程の高さの隣の屋根に一度落ちたあと、地面へ仰向けで落下した。	47	30202	1~9
3	9~10	工場のジェットドライヤー屋根モニターの補修工事で、波型スレート屋根の葺き替えをしていたところ、通常は下地（鉄骨）のある波型スレート屋根の上に乗って作業をしているが、屋根が波型ででこぼこになっている為バランスを崩して足を踏み外し、スレート屋根を突き破って約12m下の地面（コンクリート）に落下したと思われる（詳細不明）。	46	30209	1~9
3	11~12	民家屋根の上でしっくい塗り替えの為、古いしっくいを掃除して終わって、ハシゴがある所に戻っていた時に足を滑らして、1.7m下の庇の屋根に一度落ち、3m下の地面に落ち、腰椎を2カ所を損傷した。瓦に少し埃がついていた為に滑りやすくなっていた。	66	30209	1~9
3	17~18	屋根葺替工事が終わり、瓦を外した2階大屋根に養生シートを張る作業をしていた際、養生シートの上で足が滑り、2階大屋根により転落し、1階下屋で1回転して庭に落下した。その際にヘルメットが飛び、頭部・腕・足を強打する。	66	30202	1~9
3	13~14	現場にて家屋解体の瓦降ろしをしていた際、場所を移動するため安全帯を付け替えていたところ、屋根板が抜け落下し、右肘と右腿を負傷した。	40	30201	10~29

3	16~17	建設工事（渡り廊下棟、外構及び専門教室棟外部改修工事）現場にて、外壁塗装に伴う渡り廊下（3階建、高さ約10.5m）屋根養生の為、足場シートより外の屋根上に出て作業しているときに、下地のない屋根折半端部に足を掛け、足元がたわみ落下した。	22	30209	10 ～ 29
3	14~15	工場の避雷針改修（震災復旧）工事で製鋼スクラップヤードの避雷針ポール取り替えをクレーンに搭乗設備を設けて2名（作業リーダーと被災者）で作業をしていた。避雷針用架空地線を新ポールに取り付けた後、断線した線の接続の為、作業リーダーは安全帯のフックを新ポールに掛けてからスレート屋根に移動し接続の準備を行っていた。その後ろで「ガシャツ」と音がしたので振り返ると被災者がスレート屋根の明り取りを踏み抜き約16m下のスクラップヤードに墜落した。	31	30302	1～ 9
4	16～ 17	住宅の足場で清掃中、急に雨が降って来たので雨養生を車に取りに行く途中に、玄関庇の板金が濡れて足を滑らして約2.5m下に転落し、左足かかとを骨折、左右の靭帯帯を断絶した。	47	30202	10 ～ 29
4	14～ 15	倉庫の屋根で塗装作業し、作業終了して倉庫の屋根からはしごを使用して地面に下りようとした時、誤って倉庫の屋根から地面に約2.7m落ち、肋骨5本と右肩を骨折した。	62	30209	1～ 9
4	13～ 14	作業小屋の屋根を塗装するために被災者が前もって、屋根を高圧水洗浄していた。低い屋根だったので、洗浄のホースを体に巻いて洗浄していたところ、ホースを持っていたが、突然足を滑らせて落下した。	32	30202	1～ 9
4	14～ 15	倉庫スレート屋根ぐしが強風により飛んで無い箇所をブルーシートで覆い、土のうで固定をするため倉庫屋根に登り、安全対策をしていなかったため、屋根ぐし付近からスレート屋根が抜け落下した。	44	80109	1～ 9
4	14～ 15	新築建物工事現場（店舗美容室併用住宅）で、木造2階建ての1階の梁に乗り締め付作業をしていて、はずみで前のめりに落下した。梁の高さは3,250mmあり、足場土台に接触した後にやわらかい土に落下した。	76	30202	1～ 9
4	12～	積み込み作業中、サイロ積込場に車両を停車させ、被災者が車両の梯子を	56	40301	50 ～

	13	登ったとき、頭上の梁に頭部を強打し、トラクターの踊り場に転落した。			99
4	11～ 12	屋根の塗装工事中に、塗装面に足を取られ滑って落下した。	66	30202	1～ 9
4	15～ 16	鉄骨をシートで覆った簡易作業場を解体中、柱と柱に横に渡してある鉄骨を外そうと両端のボルトを取ったがうまく外れず、何か引っかかっているのかと思い、ボルトを外した状態の鉄骨に乗った。そのとき柱から鉄骨が外れ、鉄骨と一緒に2.5メートル下の地面に右踵から落ちて踵を骨折した。	60	80109	1～ 9
4	11～ 12	園改築工事にて地中埋設配管の途中、埋設配管作業で使用する物を取りに行くために梁の上を歩いている途中で鉄筋に足をとられ、引っ掛かり体のバランスを崩し梁下に落下し胸を強打した。	33	30209	10 ～ 29
4	14～ 15	鉄骨の梁上でガス溶断を行う為に移動中、降り積もった鉄粉で足が滑り床に墜落した。（ casting所である為に梁の上に鉄粉が積もっていた。）	47	30201	1～ 9
4	11～ 12	家屋の解体作業中、瓦の撤去作業をする為に屋根の上に登り作業を行っていた。下に降りるため屋根から2Fの天井板に飛び移ったところ、天井板が腐っていたため踏み抜いて1Fまで落下し、尻を負傷した。	34	30202	1～ 9
4	11～ 12	工事現場の2Fで、床合板施工時に、梁を踏み外して、1Fへ転落し、肩と腰を強打した。	44	30202	1～ 9
4	12～ 13	2階屋根で古瓦撤去中に誤って腐ったタルキを踏み、1階まで落下し骨折した。	39	30309	1～ 9
4	16～ 17	受注の現場にて、二階建住宅の一階屋根の上の端で、前にあるその家の塀（フェンス）に前かがみの姿勢で塗装作業をしていた。立ち上がり上を向いた時立ち眩みがし、バランスを崩して、すぐ下の庭の土の上に転落した。腰から落ちて、腰の骨の一部と足首を骨折してしまった。	44	30209	1～ 9
4	11～ 12	車庫解体工事でスレート瓦を撤去しようとしてハシゴを登りスレートの上に上がりスレートを剥がそうとした時に、はりの木が腐っており、スレートごと踏み抜いて背中から、転落した。なお、安全帯は使用しておらず、高さ	46	30201	1～ 9

		は2.5mであった。			
4	14～ 15	倉庫の屋根補修作業中に、被災者はプラスチック製の明かり取りの上を歩行し、明かり取りを踏み抜いて高さ5メートル程度の高さから倉庫内床面へ墜落した。	39	30201	1～ 9
5	16～ 17	営業所の事務所屋根葺き替え工事中、高さ約2.5mの屋根に登り軒先を歩行中、ポリカ波板を踏み外して地面に落下した。	28	30209	1～ 9
5	15～ 16	新築工事現場で、屋根垂木打ち中に足を滑らし、バランスを失い9m下に転落してしまった。	66	30202	1～ 9
5	13～ 14	農場の発酵舎屋根修繕工事現場において垂木（9cm×4.5cm×6m）×重さ約15kgを取り外し作業中に誤って約3m下の側溝の中に落下して頭部、胸、肩などを負傷した。	65	30202	1～ 9
5	11～ 12	6階建てビル屋上より搭屋へ上がる。無線機交換作業を行い、搭屋床面から高い位置（2130mm）にある無線機を交換する作業の準備の為、資材置場から脚立を運搬する。脚立運搬時に該当無線機のあるパラペット付近に進入したところ、体勢を崩し、脚立と共に転落する。	37	30301	1～ 9
5	14～ 15	お客様宅で1階の屋根に脚立を立て2階のアンテナを点検しようとしたところ、脚立が滑って転落し左腕を骨折した。	26	80209	—
5	9～ 10	塗装現場において、足場解体作業中、一階下屋根高さ2.5mから足を滑らせ転落し、地面に、胸及び、顔面を打撲した。	24	30209	1～ 9
5	14～ 15	ビルの屋上にある彩光ガラスを清掃中、アルミ製笠木（屋上の縁部分）に乗り作業をしていたところ、移動中にバランスを崩し転倒し、1フロア下（高さ約5m）のバルコニーへ転落した。足から着地したところ、激痛により身動きがとれなかった。	34	150101	100 ～ 299
5	9～ 10	上棟作業中2階床の桁組中、梁吊クランプを外そうとしたところテンションが掛かっていて外れなかったが、クレーンオペレーターの目視により外れたと勘違いし巻き上げた。クランプが外れていない状態であったため梁が外れ、梁上にいた被災者がバランスを崩し落下した。落下の際に足場に	19	30202	1～ 9

		接触し、約3.0m下の地面（土）へ落下した。			
5	8～9	工場のスレート屋根改修工事中、屋根材を運んでいる時にスレート屋根を突き破り、高さ6mの所から落下した。	28	30209	1～ 9
5	14～ 15	個人宅木造住宅新築工事において、屋根の一番上の部分で屋根葺施行中、足を踏み外し、途中の足場部分に落下した。そのはずみで地面まで転落し、全身を強く打ち負傷した。	36	30202	1～ 9
5	11～ 12	上棟工事中、屋根作業の際に足場の無い場所から転落し、体を床に強く打ちつけ負傷した。	42	30202	1～ 9
5	12～ 13	1F屋根上で、屋外配線作業をしている時に、足場の悪い状況で、張力のかかった線を握っており、無理をすれば転落する状態であって、バランスを失い落下した。	25	80209	30 ～ 49
5	1～2	個人宅小屋新築工事現場において、母屋東のかすがいを打っている時に桁から足を踏み外し、高さ3m下の砂利の上に落ちた。	54	30202	1～ 9
5	15～ 16	屋根置台後のエアコンの室外機を取り外し中、エアコンの室外機が屋根置台ごと滑って来て、体と一緒に押し出され飛び降りるような状態で屋根より落下した。	33	80209	1～ 9
5	13～ 14	個人宅の屋根撤去作業において、瓦を撤去後2人1組で栈木撤去をするために、負傷者が1階の屋根に乗って栈木を外していたところ、乗っていた裏板が突然抜けて栈木と栈木の隙間（約40cm）から2.6m下の地面に転落し、頭を打撲した。	72	30202	1～ 9
5	13～ 14	自社分譲モデルハウス敷地内で、屋根が灰で汚れていたため清掃しようと建物の屋根に上りホースで灰を流す作用をしていたところ、足を滑らせて駐車場に落下し、土間コンクリートで背中と後頭部を強打する。	54	30202	50 ～ 99
6	10～ 11	工場内にて物置の製作中、物置屋根部分からはみ出しているシールのカッティングを後退しながら行っていたところ落ちたものである。（物置の高さは約2.5m）	55	11709	10 ～ 29
	10～	1F屋根の上で雨樋清掃時、屋根に藻が生えていて足が滑り、約3m下に転			10

6	11	落し、右足かかと及び、腰を骨折した。	53	150109	～ 29
6	14～ 15	顧客先に営業でお伺いした際、顧客から要望を受け、補修等が必要かどうか、屋根と雨樋の状況を見る為、屋根に登ったところ、瓦で足を滑らせた。瓦は湿って苔が生えており、滑りやすい状態だった。屋根から落ちた際、足から着地した為、両足を負傷した。	23	80209	30 ～ 49
6	16～ 17	新築住宅工事における上棟作業時に、2階の小屋組み後、火打ち金物、羽子板取付作業中に転落し、頭部を裂傷した。転落途中で、足場か2階床合板に衝突した様子である。着用していたヘルメットは、転落の際に外れてしまっていた。	68	30202	1～ 9
6	10～ 11	1階屋根で作業中、資材を取ろうと左足を踏み出した際、左足で瓦を踏み、事前にウエスで瓦を拭き上げてはいたがまだ湿っていた為に、左右の足が瓦で滑った。その際、右手には足場の短管を持っていた為、左手で全身を支えようとしたが支え切れず、右半身から落下した。	22	30209	1～ 9
6	14～ 15	個人宅にて太陽光パネルの設置工事をするため、降っていた雨も上がり、屋根の状況確認をするべく腰道具袋を装着して梯子で2階に上がり、軒先を歩いていたところ、屋根は乾いていたが、靴の裏が濡れていたため、滑ってしまいバランスを崩して2階から転落し、その際に右手首骨折、左上腕および右膝を打撲した。	27	30302	10 ～ 29
6	10～ 11	屋外に設置されたコンプレッサー置場にて、スレートからコンプレッサーに向けて雨漏れが発生していたため、スレートにビニールを上被せようとスレートの上で作業中、踏み抜きにより落下した。	57	11701	10 ～ 29
6	9～ 10	木造家屋解体工事現場にて、鉄骨スレート造りの倉庫を解体中、足場の上でH鋼を解体中に、他の作業員がボルトを外した時に吊っていたH鋼が動き、左顔面に当たり、そのはずみで屋根を転がり、1.5m下の地面に落下した。	67	30202	10 ～ 29
6	9～	屋根作業の墨出し中、屋根の表面が雨で濡れて湿っていたため、足が滑って、屋根の軒先から下にあるブルーシートで覆った材木の上に落ち、右足	42	30202	—

	10	の踵を骨折、負傷した。			
7	9~10	整備休憩室につながっている旧駐車場の解体の際、まちがって足を天上板の薄い梁にかけて、板が折れて落ちた。	67	11701	1~9
7	9~10	事業所内屋外倉庫屋根部波板トタンを修繕中、骨組みの単管パイプを左手で支えながら右手で剥がす際に途中で破け、その反動で足を踏み外し、高さ1m50cmの外壁から転落する。転落時、両足で着地したが、地面のトタンに乗り上げ左手が伸びた状態でアスファルトに転落した形となる。	32	130201	100~299
7	14~15	木造軸組建方作業中に降雨がひどくなり、一時中断して、梁上部にビニールシート養生作業中に、梁があると思いきみ、足を踏み外して約3m下の合床に肩より落下した。	70	30202	1~9
7	9~10	新築工事現場の木造1階梁の足場板上で、屋根垂木の配付け作業中、足を踏み外して足場板の隙間から落下、一旦上腕等で梁に掴まったものの支えきれず、土間コンクリート上に落下して左足首を負傷した。	61	30202	1~9
7	8~9	リフォーム工事にて、住宅1階屋根を塗装中、バランスを崩してしまい足場から足を踏み外した。その際、右足から着地をして、右手をつくような状態で落下したため、右前腕、腰部さらに右下腿を打撲した。	45	30202	1~9
7	16~17	玄関の屋根にのぼり、玄関の屋根と壁の水切りを取り付け中、屋根の軒先から足を滑らし地面へ転落、両手に創と背中と腰を打撲受傷した。	75	30309	1~9
7	9~10	一戸建て方工事現場にて、2F部分にあたる木の柱の上を移動していたところ、足を踏み外して、3mの高さから落下した。その際、1階、床の上に腰を打ち負傷した。	22	30202	1~9
7	8~9	資材センターにおいて、資材倉庫の屋根のスレートが壊れてしまった部分を補修するにあたり、補修工事前の写真を撮るため屋根に上がった際、誤って下地の無い部分を踏み抜いてしまい、5.4m下のコンクリート土間に落下し、腰部を強打した。	45	30201	50~99
7	9~10	準備段階で屋根に上がり何等かの作業をしている時にバランスを崩す等して転落したものと思われる。	75	30209	1~9

7	10~11	配送車両から降ろした資材を積むドーリー（台車）を並べているときに、ドーリーを跨ごうとしたが跨ぎきれず、右足が乗ってしまいバランスを崩して転倒した。転倒した際に左手を強打したため、左手首を骨折した。	77	30202	1~ 9
7	16~17	ホテルの2階の窓のヒサシ（幅50cm程）に出て、飾っていたイルミネーションの配線を外そうとしたところ、体勢を崩し、足から落下した。足が腫れ、動ける状態ではなかった。	69	140101	—
7	11~12	隣接する教習所の屋根にて生け垣刈込作業中に乗っていた屋根が破損し約2mの高さからコンクリートへ落下。横向きに腰から足へと横たわる様に落ちた様で、最後に右手で体を支える様な形で手を突き右手首を負傷。	32	60101	1~ 9
7	10~11	工場内材料置場のスレート屋根雨漏り修繕工事の作業。工事場所への通路は鉄板屋根の上を歩き、内樋の金物を掴み小波鉄板へ上る経路であった。作業については内樋の中での作業完了、午前休憩（約30分）後に先に被災者が現場に向かう途中に、スレート屋根から転落した（ノーヘルメット）転落場所へはスレート屋根伝いでないと不可能である。	44	30201	1~ 9
7	12~13	会員へのサービスである配水管の洗浄のために訪れたお客様宅にて、お客様の希望によりクモの巣撤去を頼まれた。1階屋根に上がり撤去しようとした際に苔で足を滑らせてバランスを崩し、地面まで落下した。	27	30309	10 ~ 29
7	16~17	雨水調整池の水槽内で水位計を設置する電気設備用の足場組立中、クランプ固定やストッパー設置といった、軽作業をされていて作業エリア外の間梁上に昇り梁上から足を滑らせて6.4m墜落した。	64	30110	1~ 9
7	9~10	作業現場にて地上高さ5mのスレート屋根上の作業用通路で、切断したフックボルトの清掃作業中、誤ってスレート屋根を踏み、屋根が抜けて、3m下の作業用器具の上に落下し、そのはずみで更に2m下のコンクリート地面に転落して負傷した。	73	30201	1~ 9
7	17~18	被災者が屋根の上で雨漏り箇所の点検を行っていてバランスを崩して、足をついたところ、穴が空いて落下した。頭部を強く打ち、頭蓋骨を骨折した。	31	11703	50 ~ 99

7	11~12	2階仮床の上で、足場を設置中、ハリがはずれ、足場と共に落下した。	45	30202	1~ 9
7	11~12	2階仮床の上で、足場を設置中、ハリがはずれ足場と共に落下した。	54	30202	1~ 9
7	14~15	木造2階建住宅新築工事現場で上棟作業中、2階の桁から他の作業員と二人で梁を入れる時、被災者がよろけて梁から手を離し、1階の床パネルの合板の上に落ち左股関節を強打した。	34	30202	1~ 9
7	11~12	屋根の塗装をするため屋根に上がり吹き付け作業中、バランスを崩したため落下を防ごうと掛けていたロープをつかんだところ、当該ロープの張り具合が悪く、高さ約3mの所から落下し負傷した。	29	30209	1~ 9
7	16~17	アパート新築工事木造組み立て中、2階母屋を納めている最中に、2階の桁から足を踏みはずして、2階床に落ち、さらに2階床のすきまから1階へ落下した。	63	30202	1~ 9
7	14~15	約2mの高さの倉庫と境界フェンスの間に雑木が生えていたので、伐採するために倉庫の屋根に上って作業中、屋根が破損して転落し、右手肘を骨折した。	31	30309	1~ 9
7	16~17	鉄骨造解体工事の屋根部スレート撤去作業中に、屋根部のスレートを踏み抜き落下し、上半身及び下半身の打撲、右足距骨骨折、右肘擦過傷を負傷した。現場で屋根部に上る際に脚立を使用し、安全帯を安全対策用の親綱ロープにかけようとしたところ、鉄骨の劣化したスレート部分を踏み抜き、そのまま背面より落下した。鉄骨の劣化部分がスレートで隠れていたため、気づかずに踏み抜いた状況。	23	30309	10 ~ 29
7	14~ 15	商店が所有する母屋を回収していた。外屋のトタン解体中に足を滑らせ、足場との間に転落した。(高さ2m10cm)	65	30202	10 ~ 29
7	11~ 12	新築工事において、2階の小屋梁取り付け作業中、梁上に取り付けたピンに気付かずつまずいて、バランスを崩し2階床へ落下してしまい、左頬	62	30202	1~ 9

		骨、肋骨を負傷したもの。			
7	13～ 14	現場でハチの巣の駆除をしているときに、2階の屋根から転落し、足から着地した。	18	170209	10 ～ 29
7	13～ 14	大学研究管理棟4号棟の西面外部1階フロア部において、養生作業の事前確認のため、トップライト部を見回っていた。足場最下部にてトップライト周りを歩行中、作業床の確認のためトップライトの上に乗ったところ、トップライトが割れ、下のガラスも割れて下1階フロアまで墜落した（高さ約5m）。	24	30201	30 ～ 49
7	2～3	倉庫の屋根の作業していたところ、屋根のストレージが割れて落下し、右腕・右脇腹を打ちつけ受傷した（骨折）。	46	30201	1～ 9
7	9～ 10	現場で、屋根下地材を入替え作業中、片面側に仮設足場を設置し、状況を見るため反対側の屋根上でフェルト紙を剥いだ際、同紙の上に乗って足を滑らせ、地上に両足から墜落し、両踵を骨折した（高さ2.5m）。	66	30202	1～ 9
7	14～ 15	施工現場にて、2階玄関裏側足場よりスレート屋根上を移動中、薄いスレート屋根に乗ってしまい、屋根が体重で割れて転落した。	45	30202	1～ 9
7	15～ 16	自社倉庫にて、倉庫の屋根めくり作業中に誤って転落し、肋骨を骨折した。	43	30202	1～ 9
7	13～ 14	建屋屋根スレート撤去作業で親綱の盛替え中、屋根スレート端部に乗った際に踏み抜き、高さ3.6mより、右頭部・右肩部分からコンクリート地面に墜落した。	30	30209	10 ～ 29
7	13～ 14	2階屋根上で葺き替え工事のため、既設屋根材取り除き中に、バランスを崩して2階屋根上から地上へ落下した。その際、保護帽・安全帯は装着していたが、解体中であったため親綱はなかった。	41	30209	1～ 9
7	15～ 16	地中梁立ち上がり部に鉄筋キャップを取付作業中、不要な部材を見つけ、取り除こうとして梁上部を横移動し、バランスを崩して背後へ落下した。下部脚立を移動せず作業足場が悪い状態で作業していた。	54	30201	50 ～ 99

7	14～ 15	平家棟上の際、桁で作業中に足を滑らせ落下し、足から着地したときに、右足中指の付け根辺りを骨折した。	39	30202	1～ 9
7	9～ 10	屋根に登り、2階側面を高圧洗浄中、ガンを持ったまま足を滑らせ転倒し、屋根から転落した（高さ3.6m）。その際、ヘルメットと安全帯は未装着であった。	50	30309	1～ 9
7	16～ 17	自動車整備工場のお客様より、工場と倉庫の間の屋上に取付けてある看板を新調したいとの相談があり、打合せのあと、屋上に上って採寸や写真を撮り、下に降りようと移動していたとき、スレート製の屋根が割れ、高さ約3mの屋上から落下した。意識はあるものの左腕の感覚がなく救急搬送され、検査の結果、左肘の骨折と診断された。	39	80409	10 ～ 29
7	11～ 12	新築アパート（2階建て4世帯分）の屋根の建て方作業中、母屋・小屋束の木材を配布していた際、足場が不安定な箇所（建て方作業途中の仮置きしている角材部分）に足をのせたため、約3mの高さからアパート2階床に転落し、前胸部・左関節部を打撲し、かつ左足関節を捻挫し負傷した。	24	30201	10 ～ 29
7	16～ 17	倉庫にてトタンの張替え作業中に、足場にしていた梁部が腐食により折れ、地面へ落下し負傷した。	61	30209	30 ～ 49
9	9～ 10	平屋住宅の屋根を高圧洗浄機で洗浄中、足元がすべり屋根から落下した。	44	30202	1～ 9
9	8～9	屋根の塗装状態を確認するため、2階屋根の上に上った所、濡れていたため足を滑らせ墜落した。	46	30202	1～ 9
9	12～ 13	午後の仕事を屋根に登り雨がふり、トタンが濡れていて足を滑らせて落下、足場の落下防止パイプで止まった。	79	30202	1～ 9
9	11～ 12	住宅解体工事において、二階屋根部分に上り屋根板を剥がす作業中、工具を屋根板に引っかけ押し上げたところ、勢いで前に倒れ、そのまま地面に落下した。	67	30202	1～ 9
		建て方初日、二階小屋梁掛け作業中、クランプで吊られた中梁を掛けよう			100

9	11～ 12	としたところ、梁の一番上のドリフトピンが打ちこまれていないのに気付かず、梁を落とそうと左足で踏んだ際に梁が下へ抜け落ち、バランスを崩し二階床へ足から落下し、受け身を取ったが身体の左側全般を強打した。	43	30202	～ 299
9	8～9	テレビアンテナ工事の屋根の上での作業中、足を滑らせて転落したものである。	55	30203	1～ 9
9	16～ 17	アルバイトなので二階には上がらないよう指導していたが、まわりの気付かないうちに二階に上がり木材を運んでいた。そしてバックして、転落した。	70	30201	1～ 9
9	10～ 11	第5工場内、喫煙休憩所天井清掃作業中（天井高2.7m）に、石こうボード（90cm×90cm）の天井を踏み抜き、休憩室の床に落下した。	28	30309	1～ 9
9	14～ 15	敷地内において倉庫解体工事中、倉庫の屋根（高さ約3m）から誤って足をすべらせ地面に落下し背中を負傷した。	29	30202	10 ～ 29
9	11～ 12	住宅塗り替え工事現場で、玄関の庇の上で軒天の塗装作業が終わり、起き上がる際に、手をすべらせて、庇の上から地面へ落下した。	53	30202	1～ 9
9	10～ 11	改築工事現場で2階の床張り作業をしていた時、小梁と小梁の間54cm幅の間から転落し左脇肋骨骨折した。	65	30202	1～ 9
9	11～ 12	梯子から板金屋根に乗り移る為、屋根上に設置された手摺りの下（開口部）をくぐり抜けようとした、被っていたヘルメットが手摺りの下端にぶつかり、反動でバランスをくずし、後ろ向きに倒れ落下した、落下の際、顎を強打し、唇を切り前歯が折れた。	67	30202	1～ 9
9	13～ 14	解体工事現場の1階足場において、同僚の反対側へ向かう際に、住宅のひさしが足場近くまで飛び出していたため、ひさしを伝わって乗り越えようとひさしに足をかけ体重を乗せたところ、ひさしが壁からはがれ、そのまま約3メートル下の地面に落下、右足を負傷した。	46	30309	10 ～ 29
9	11～ 12	工場の屋根の雨もり箇所を確認する為、屋根に登り写真撮影している時に、スレート屋根の明かり採り部分を誤って踏んでしまい屋根が抜け落下	45	10204	10 ～

		し、左ひじを強打し骨折した。			29
9	14～ 15	2階床面の桂の上に登り作業中、足元の赤土で桂の腐食に気づかず桂が欠けたため滑落した。	45	30202	1～ 9
9	16～ 17	工場本棟の高所ファンの取り替え工事後のコーティング作業の為に、併設する作業場の鉄製の屋根の上（高さ約7m程）で作業中に少し離れた場所にあった明かり取り用のFRP部分を誤って踏み割り落下した。落下場所付近にあったパイプ固定治具（ステンレス製の40Aパイプ）の上に、うつ伏せ状態で落下、治具のパイプが腹部を貫通した。	65	11209	10 ～ 29
9	9～ 10	2階ベランダ（パラペット）から転落した。	54	170209	1～ 9
9	15～ 16	テナントビルにて壁面看板の取り付け作業中、地上から高さ3mの屋根の上を歩いているときに、雨で屋根が濡れていたために、足を滑らせ地面に転落し、頭部全身等を打撲したものである。	31	30309	1～ 9
9	11～ 12	地上から2.7mの高さの屋根で、既設屋根瓦の撤去及び下地取り付け作業をしていた、工具を持って軒先を移動した際に、屋根下地に取り付けてあった瓦棒（木製H18×W25）につまずき、落下防止用手すり、安全帯を使用できる設備が無かったため転落したものである。	33	30202	1～ 9
9	11～ 12	梯子から平屋屋根部分に上がった際に、雨がパラつきロープを取ろうと移動しようとしたら、滑ってしまい落下し骨折した。	32	30209	10 ～ 29
9	15～ 16	解体工事現場において、木造1階部分を地組に乗って手ばらし作業していたとき、躯体梁から足を滑らせ約2mの高さから1階フローリング床に転落したことにより、腰、左腕を強打した。（作業服・ヘルメット・足袋靴を着装）	46	30209	1～ 9
9	10～ 11	屋根スレートの吹き替え作業中に、スレートが割れて3Mの高さから転落した。	46	30209	1～ 9
9	11～	倉庫屋根張り替え工事現場で、屋根に上がり、張り替えをしている時に足	42	30202	1～

	12	を滑らせて転倒して足などを負傷した（高さ約2m50cm）。			9
9	11～ 12	高さ2.5～3Mくらいの牛舎の屋根上にて、荷揚げした長さ9Mの屋根材を作業場所まで運ぶ最中、足を踏みはずし、下地の無い所を踏んでしまい、屋根が抜けて落下した。下にあったエサ用の舟に落ちてしまい、右脚の負傷、肋骨3ヶ所、背骨2ヶ所、腰骨1ヶ所、肩甲骨の下を骨折に至った。	65	30309	10 ～ 29
10	9～ 10	作業現場にて、床の解体工事作業中、床横木が折れ、高さ3mから体右側を下にした状態で落下し負傷する。	64	30202	1～ 9
10	10～ 11	木地内にて、一般住宅の屋根葺替工事作業中、古いトタンの上に野地合板を張る際、板を持ち箱棟をまたごうとし、つまずき、固定されていない合板に足がつき、屋根から板と一緒に転落し被災した。	57	30209	1～ 9
10	10～ 11	新築工事の建て方中に、2階床に合板敷き最中に合板を引き抜く反動で足を滑らせ、一階基礎土間コンクリートに頭から転落した。	55	30202	1～ 9
10	14～ 15	冬囲いの為、屋根に上り、屋根近くの木の枝を切っている時、誤って屋根から落ちた。	70	40201	10 ～ 29
10	11～ 12	テント倉庫で補修作業中、足場不安定により転落。	41	11209	10 ～ 29
10	10～ 11	新築工事上棟後、屋根の上にて金物を取りつけていたところ、足を滑らせて地上まで落下し、両踵骨折、腰損傷。	57	30202	1～ 9
10	15～ 16	屋上で、1人でテプラ貼り作業中、目にゴミが入った際、バランスを崩して1階まで転落し右腕を開放骨折した。	24	30301	50 ～ 99
10	10～ 11	解体工事の、1階建ての屋根の解体中に、屋根上で解体する道具を運んでいる際に、誤って地面に落下し、左足の膝と右手小指を負傷したもの。	47	30203	1～ 9
10	10～ 11	解体工事の、1階建ての屋根の解体中に、屋根上で解体する道具を運んでいる際に、誤って地面に落下し、左足のひざと右手小指を負傷したもの。	47	30203	1～ 9

10	14～ 15	木造平屋建て建物の建築現場で、屋根の下地取付工事（垂木固定作業）をしていた時、自ら取り付け完了したと思った材料がまだ取付が完了されておらず、その部材に登ってしまい約3m下に落下し、右中足骨骨折をした。	69	30202	1～ 9
10	15～ 16	被災者は、3階にて同僚とファブデッキの仮敷き作業に従事していた。休憩を取るため、被災者が他の同僚よりも先に休憩所に向かった。小梁を渡っているところまでは、同僚2名は目撃していた。2名が目を離していた時に「アッ」という声を聞き、同僚2名で確認に行ったところ、被災者は1階の地面に倒れていた。（墜落時の現認者はいない。）	34	30201	10 ～ 29
10	10～ 11	屋根の上で洗浄作業中に、雨のため足下が滑りやすい状態で足を滑らせ落下（高さ7m）し、負傷した。	41	30209	10 ～ 29
10	17～ 18	外壁リフォーム工事（当社元受け）現場において、玄関上2階壁面防水シート施工中、（左足を足場に置き玄関ポーチの屋根に右足を掛け）右足に重心を掛けながら作業を進めたところ、（当日の降雨の名残で濡れていた為）右足が滑りバランスを崩してしまい1m下の足場板の上に背中から落ち、背部を強打したものである。（ヘルメット、滑り止め長靴着用。）	65	30202	10 ～ 29
10	16～ 17	幅約2m、奥行約1m、高さ約2.5mの下屋屋根上で、トタン板の貼り付けを行っていた際に、滑落。地面に落下時、左掌を強打し、手首を骨折。	40	30202	1～ 9
10	8～9	既存カーポートの解体にあたり、アクリル板のカーポート屋根に上り作業をしていたところ、アクリル板が割れて、肩から地面に落下した。	24	30209	1～ 9
10	11～ 12	午前中の仕事が終わり会社へ戻って先日の台風で瓦のずれを見るように言われ（社長宅）屋根に登り降りる際バランスを崩して、飛び降りた。その時、左足第2指を骨折した。	38	30209	1～ 9
10	9～ 10	台風対策のため、牛舎内の壁の上で作業をしていた時にバランスを崩し、3m下の地面へ落下し、左足首を痛め、左足踵を骨折した。	44	70101	1～ 9
	10～	屋根替工事中、2階の大屋根の棟の屋根面を降ろす作業をしていたとこ			1～

10	11	ろ、折りからの雨（小雨）によって足を滑らせてしまい転倒し、右肩を強く打した。	42	30202	9
10	10～ 11	足場工事現場に於いて、足場組み立て中、二階の屋根瓦の上を歩いていた時に瓦が割れ、バランスを崩して転落した際に、右足を負傷したもの。	21	30209	1～ 9
10	16～ 17	新築工事において棟上げ中に、屋根から約2m下の足場へ落下し、右足を骨折した。	43	30202	1～ 9
10	14～ 15	耐火ボード成型建屋の北側にある材料混合槽の屋根（プラスチック並板張）が台風で穴が開いたので、その屋根（高さ約4m）に上り、応急処置をして立ち上った時、フラつき並板を踏み抜き、約3m下の架台に足から落下した。横倒しになり、更に約1m40cm下の地面に転げ落ちた。頭、肩甲骨、脇腹などを打撲、肩甲骨、肋骨、頭、足に被害を受けた。救急車で医療センターに搬送され、肋骨二本骨折、鎖骨のヒビ、足の裂傷（縫合）が判明した。高所に一人で上り作業しており、安全面の配慮がなかった。	69	10899	10 ～ 29
10	9～ 10	樋の補修工事のため、梯子で屋根に上がった。瓦が濡れていたため、足を滑らせ、転倒、左手首を粉碎骨折した。	30	30209	1～ 9
10	15～ 16	牧場内にある牛舎の屋根の古いところを修理するため、屋根に上がって作業していた。屋根の所々に明かり取りのための透明な部分があり、薄いので気をつけていたが、汚れていて黒っぽく見えたため、誤って踏み抜いてしまい、高さ約5mのところからコンクリートの通路に落下した。左手首を複雑骨折した。	64	70101	30 ～ 49
10	14～ 15	客室在室中にオートロックが作動し、閉じ込められた状態となった。開錠用の鍵は持っていたが、あまり使うことがないため気が付かず、2Fの窓より外に出て軒をつたい少し下がった地上より2メートルくらいの高さの倉庫の屋根に移ってから地面に飛び降りた。	54	140101	1～ 9
10	9～ 10	リフォーム工事現場において、尾根のカブセ葺き作業をしている時、何らかの作業途中に隣地へ転落し、腰椎骨折、頸椎を損傷した。当時現場は一人で作業をしていたため目撃者はいない。本人現在入院中で、事故当時の	47	30209	10 ～

		記憶がないため、回復を待つて聞き取りを行う。			29
10	17～ 18	修繕工事現場で、屋根に上がって、屋根の解体をしている時に足を滑らせて転落して負傷した。	59	30202	1～ 9
10	10～ 11	足場の解体作業を始めた時に立ちくらみを感じてしゃがみ込んだところ、足を滑らせて転落した。安全帯は掛けていなかった。また事故直前まで、体調が悪いという事もなかった。	24	30209	10 ～ 29
10	11～ 12	鶏舎の屋根にのぼってスレートを止める作業中に、バランスを崩し屋根が抜け落下、右手・右わき腹を負傷した。	65	30202	1～ 9
10	1～2	2階改築工事の現場にて資材（銅線）搬入時、内部の塗装工事をしていたため、1階の玄関屋根から2階部屋の窓へ資材を搬入した。1階玄関屋根にビニールが敷かれていたため、足を滑らせその際、ジャンプして着地しようとしたが左足に体重がかかり踵を負傷した。	47	30201	1～ 9
11	10～ 11	新築作業現場において、建前の母屋の上で作業準備中に突風にあおられ、落下した。落下時ヘルメットを着用していた。意識はあったが、救急車を呼び搬送した。	67	30202	1～ 9
11	16～ 17	内部階段吹き抜け上部の壁に、石膏ボードを張る作業を仮設の足場板の上で2人で作業していた。その際、足場を支える為に、柱に根太をビス止めし、足場板を支えていたが2人の重さに耐えられずに外れてしまい、足場板、作業員（2人）と共に約2.9m下の1階床へ落下した。根太を止めるビスが短く柱に届いていなかったのが原因である。	47	30202	10 ～ 29
11	11～ 12	木造2階建て住宅新築現場で、クレーンで梁組作業中に、吊り金具が片方解除しきれておらず梁が跳ね上げられて、2階梁から1階梁に積まれた合板に落下した。	47	30202	10 ～ 29
11	9～ 10	作業場の新築工事の建方の最中に3mの高さの梁の上で作業中躓いて墜落した。	75	30202	1～ 9
11	10～	個人宅1階屋根にて、2階の屋根・雨樋等の壊れ・汚れ等の確認作業をしよ	32	30202	50 ～

	11	うと脚立を昇っている際に、脚立が滑り1階に落ちた。			99
11	10～ 11	個人宅1階屋根にて、2階の屋根・雨樋等の壊れ・汚れ等の確認作業をしようとして脚立を昇っている際に、脚立が滑り1階に落ちた。	21	30202	50 ～ 99
11	11～ 12	お客様のシーツが汚れていた為シーツを交換する前に、お客様をベッドから車椅子に移乗する際、背中を痛めてしまった。	53	30202	30 ～ 49
11	11～ 12	木造2階建住宅、6寸屋根塗装工事（スレート瓦）に伴い、太陽光パネルを取り外し屋根塗装完了後、同パネル取り付け工事時パネル取り付け用アルミフレーム（W60×H40×L1704mm）を既設支持金具に取り付け中、屋根面に足を滑らせ足場をスリ抜け約6m下の隣敷地コンクリート上に落下し、左側頭部脳挫傷、左肩甲骨骨折、左端骨盤骨折の負傷に至った。	30	30203	1～ 9
11	14～ 15	個人宅屋根改修工事作業中、誤って（足を滑らせて）転落したものである。	50	30202	1～ 9
11	9～ 10	工場敷地内、台車車輪工程の建屋の屋根で、台風により破損した波板を交換する作業の準備をしている時、2枚目を運び終わり戻る際、別の建屋の屋根にある明かり取り用のプラスチック製波板に乗ってしまい、高さ4.5mから落ちてしまった。下に柵があり、その縁で反転し、頭部より落ちた為、左頭蓋骨陥没が致命傷となり死に至ってしまった。	43	11509	50 ～ 99
11	10～ 11	取引顧客に指示された現場（屋外の簡易小屋）に、商品を納品時に発生した。商品とは大型LPG供給設備（横1300mm×幅1600mm×高さ2000mm、重量1t）であり、指定された場所に正確に納入する為には、側面更に上方からの確認が必要であった。上方からの確認の為、小屋のスレート屋根上に登ったところ、足を滑らせ落下し、臀部を打つ。	35	80102	10 ～ 29
11	16～ 17	工場改築工事現場において、屋根タイトフレーム作業終了後、足場板を撤去中バランスを崩して梁から転落し頭部を強打する。	45	30201	1～ 9
		かやぶき屋根のかぶせのトタンの鼻先を取り替える為に、下屋の瓦屋根の			

11	9~ 10	上で作業をしながら、滑らない様瓦の上に2m角位のシートを貼ったが、そのシートの上に乗った時、滑って地面に落ちた。右足の太ももの所の骨を骨折した。	66	30201	1~ 9
11	10~ 11	足場養生している時に、安全帯のフックを掛ける時に、スレートの上に足を乗せた瞬間、スレート（波板）が折れて約4m下へ落下した。	60	30209	10 ~ 29
11	14~ 15	屋根瓦棧を撤去作業中に移動しようとした時、足を滑らせ足場鋼管の手摺り部分に額が当たり、約3m下の畑に落下負傷した。	61	30201	1~ 9
11	11~ 12	個人宅新築工事現場での災害である。上棟の時、平屋の屋根（高さ3m）の上に登って一人で母屋（長さ3.5m×重さ約8kg）を運んでいた時、下に置いてある母屋の先端に乗った為、バランスを崩して母屋ごと下に転落して、腰を強打した。	60	30202	1~ 9
11	13~ 14	牛舎の鉄鋼建築で屋根張り作業中、上段から下段まで雨が降って濡れていたため滑りバランスを崩して（2m位）そこから地面（2m位）の所まで落下し、地面も滑り易くなっていたため足の踵をつきそのまま滑り、右足の踵付近を損傷し立位保持が困難となった。	33	30201	1~ 9
12	15~16	配達の為マンション敷地内に駐車し、降車して助手席側スライドドア付近にある荷物を取りに車両後部から回ろうとしたところ、雪道で足が滑り転倒しそうになったのを耐え踏ん張った右足が軽車両下部に滑り込み反転しながら転倒し右足を骨折したものである。アイスバーンの上に新雪が積もった状態であった。	35	30209	1~ 9
12	6~7	事業所の外壁に出ている給湯器の煙突に雪がかぶっていた為、脚立に登り雪を落とそうとした際に、足を滑らせ落下し脚立に肋骨を強打した。	52	130201	10 ~ 29
12	11~12	現場2階（高さ約6m）部分の金物を締める作業をして、足場に戻る途中で風に煽られ地面に落下した。（ヘルメットは着用していた。）	41	30202	1~ 9
12	13~14	木造二階建て住宅工事現場で、トラッククレーンで2階梁入れを行っていた	65	30202	1~

		る時、つり荷の2階梁が片づりになり荷が触れて体に接触し転落した。			9
12	15~16	鉄骨造2階建ての工場建設工事現場で、鉄骨鳶が鉄骨建方中、水平ネットを手繰り寄せている作業中、2階鉄骨梁上から転落し、頸椎・胸椎を打ち骨折した。	34	30201	10 ~ 29
12	13~14	牧場内の屋根修理中に誤って断熱材をふみぬいて2m50cm位から落ちた。	71	30209	1~ 9
12	8~9	新築工事現場に於いて、屋根の合板貼り作業中、屋根に上った時、朝方の霜で足を滑らせ転倒し、足場にぶつかりながら落下（高さ6m程）した際、足場と地面に頭部・背中・肩などを強打し負傷したものである。	42	30202	1~ 9
12	13~14	事務所新築工事現場にて建方作業中、2階の固定されていない部材につかまった際に部材が外れ2.5m下に落下し負傷した。	26	30202	1~ 9
12	16~17	建方が終わり、屋根の野地板の釘打ち用に垂木の位置を出すために墨打していた。鼻先の方へ向かうとき、足が滑って落ちそうになり自ら飛び降りたが、下がアスファルトだったため足と背骨を折った。	40	30309	1~ 9
12	13~14	マンションエントランスの横にある落下防止用の底上で、エキスパンドメタルを復旧するため、ロープを使用して持ち上げていた。引っ張り上げた際にバランスを崩し、落下しそうになったため花壇を飛び越えようとしたが、体勢が不安定で装具の重さもあったため、花壇上で転倒した。安全帯をかける場所があったが、使用していなかった。	31	30209	—
12	14~15	当日は、台風で被害を受けたSH21・22号倉庫入口前の荷役場のシートの貼り替え作業と、SH23倉庫屋根シート張り替え作業を5名で行う予定だった。事故が発生した荷役場で、朝から作業を行い、高所作業車2台でシートを貼り替えた。昼休憩後、2名でシートの端部を接着するために、高所作業車でシートの上に上がり、中央部に横移動中、既設シートが破れて7.5m下に墜落した。	39	30309	1~ 9
12	14~15	屋根補修工事現場において、屋根波トタン張り工事が終わったので、下屋根から足場に下りようとしたとき、足場を踏み外し、2m下に落ちて負傷	57	30202	1~ 9

		した。			
12	14~15	自社にて管理している資材物置ハウスの屋根を補修していた際、誤って高さ2mから転落し、背中等を強打して負傷した。	28	30209	1~9
12	8~9	市営住宅新築工事中、木造軸組工法住宅の組立中、桁上を移動中にバランスを崩し、足から落下した（桁と土台の柱の高さは2.5m）。土台に着地した際、土台の角で膝を打ち、左膝蓋骨を骨折した。その際、ヘルメットと安全靴（すべり止め専用付）は着用していた。	27	30202	1~9

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to : [https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_08.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_08.html)